26616　エチレン＝メタクリラート＝ペンタフルオロプロパノアート重合物　9―3493

26617　［(2*R*)―1―エトキシ―4―メチル―1―オキソペンタン―2―イル］アンモニウム＝クロリド　2―(2)―307

26618　7―オキサビシクロ［2．2．1］ヘプター5―エン―2，3―ジカルボン酸無水物　8―(4)―2081

26619　3，4'―オキシジアニリン・4，4'―オキシジベンゼンスルホニル＝ジクロリド重縮合物　10―3680

26620　4，4'―オキシ二安息香酸・2，2'―ジアミノ―4，4'―（ヘキサフルオロプロパン―2，2―ジイル）ジフェノール・ビシクロ［2．2．1］ヘプター5―エン―2，3―ジカルボン酸無水物重縮合物　10―3681

26621　オキシラン―2―イルメチル＝メタクリラートと［セルロースと2―（ヘキサデセニル）コハク酸無水物のエステル化反応生成物］のエステル化反応生成物のカリウム及びナトリウム塩　11―(4)―916

26622　オキシラン―2―イルメチル＝メタクリラートと［セルロースと2―（ヘキサデセニル）コハク酸無水物のエステル化反応生成物］のエステル化反応生成物のカリウム、カルシウム及びナトリウム塩　11―(4)―917

26623　オキシラン―2―イルメチル＝メタクリラートと（ビシクロ［2．2．1］ヘプター2―エン・無水マレイン酸共重合物）と2―ヒドロキシエチル＝メタクリラートのエステル化反応生成物　9―3494

26624　オキシラン―2―イルメチル＝メタクリラート・トリシクロ［5．2．1．$0^{2,6}$］デカン―8―イル＝メタクリラート・メタクリル酸・メチル＝メタクリラート共重合物　9―3495

26625　2―（オキシラン―2―イルメトキシ）―1―［2―（オキシラン―2―イルメトキシ）エトキシ］―3―｛4―［2―（4―｛2―（オキシラン―2―イルメトキシ）―3―［2―（オキシラン―2―イルメトキシ）エトキシ］プロポキシ｝フェニル）プロパン―2―イル］フェノキシ｝プロパンを主成分とする、2―（クロロメチル）オキシランと6，6'―［(プロパン―2，2―ジイル）ビス（4，1―フェニレンオキシ)］ビス（3―オキサヘキサン―1，5―ジオール）の縮合反応生成物　10―3682

26626　オキソラン―2―イル＝アクリラート　8―(4)―2082

26627　オクタデシル＝アクリラート・クロロエテン・*α*―［ブチル（ジメチル）シリル］―*ω*―［3―（メタクリロイルオキシ）プロピル］ポリ［オキシ（ジメチルシランジイル)］・*N*―（2―メチル―4―オキソペンタン―2―イル）アクリルアミド共重合物　9―3496

26628　オクタデシル＝メタクリラート・スチレン・2―ヒドロキシ―4―［(4―ビニルベンジル）オキシ］安息香酸共重合物　9―3497

26629　*cis*―オクタヒドロ―1*H*―イソインドール―2―イウム＝クロリド　8―(1)―4210

26630　4，4'―（オクタン―1，8―ジイル）二フタル酸＝1，2：1'，2'―二無水物　8―(4)―2083

26631　片末端に3―（ジメチルアミノ）プロピル基を有し、片末端にリチウムを基として有する、イソプレン重合物のシクロヘキサン溶液　9―3498

26632　*β*―ガラクトシダーゼ（*Cryptococcus*　spp.）　11―(2)―255

26633　カリウム＝4―メチルベンゼンスルフィナート　4―(5)―722

26634　カリウム＝メチル＝マロナート　2―(4)―1315

26635　4―［4―（2―｛3―［*N*―（*trans*―4―カルボキシシクロヘキシル）―*N*―エチルスルファモイル］ベンズアミド｝―5―ピペリジノベンズアミド）フェネチル］安息香酸　8―(1)―4211

26636　*α*―（3―カルボキシプロパノイル）―*ω*―メトキシポリ（オキシエチレン）　10―3683

26637　グルコースオキシダーゼ（*Acremonium chrysogenum*のグルコースオキシダーゼ生成遺伝子を導入した*Aspergillus oryzae*）　11―(2)―256

26638　4―クロロイソキノリン―3―アミン　8―(1)―4212

26639　1―（2―クロロエチル）シクロプロパノールと*N*―フェニルジエチルアミンの混合物　4―(12)―964

26640　1―（2―クロロエチル）シクロプロピル＝メタンスルホナート　3―(1)―146

26641　2―クロロ―3―オキソブタンアミド　2―(6)―2065

26642　*N*―｛2―［3―クロロ―5―（シクロプロピルエチニル）―2―ピリジル］―2―（イソプロポキシイミノ）エチル｝―3―（ジフルオロメチル）―1―メチル―1*H*―ピラゾール―4―カルボキサミド　8―(1)―4213

26643　1―（4―クロロ―2，6―ジフルオロフェニル）ピペリジン―4―オン　8―(1)―4214

26644　3―｛4―［3―クロロ―4―(3，3―ジメチルブチル)フェニル］―5―イソプロピル―4―メチル―2―オキソ―3，4―ジヒドロピリミジン―1（2*H*）―イル｝プロパン酸　8―(2)―2756

26645　2―クロロ―3，3，3―トリフルオロプロパ―1―エン　2―(13)―307

26646　1―クロロ―5―［(トリフルオロメチル）スルファニル］ペンタン　2―(12)―312

26647　9―（4'―クロロビフェニル―3―イル）―9*H*―カルバゾール　8―(1)―4215

26648　7―クロロ―5―フェネチル［1，2，4］トリアゾロ［1，5―*a*］ピリジン―8―カルボン酸　8―(1)―4216

26649　4―クロロ―2―フルオロ―5―スルファニルフェニル＝ジメチルカルバマート　4―(6)―450

26650　4―クロロ―2―フルオロ―5―［(2，2，2―トリフルオロエチル）スルファニル］フェノール　4―(10)―1446

26651　2―クロロ―3―フルオロピリジン　8―(1)―4217

26652　4―クロロ―2―フルオロフェニル＝ジメチルカルバマート　4―(6)―451

26653　4―クロロ―2―フルオロフェノール　4―(10)―1447

26654　（3―クロロプロピル)(トリメトキシ）シランとジメチル＝メチルホスホナートと水酸化ナトリウムと水の反応生成物　12―1154

26655　*S*―（5―クロロペンチル）＝4―メチルベンゼンチオスルホナート　4―(8)―335

26656　2―（クロロメチル）オキシランと6，6'―［(プロパン―2，2―ジイル）ビス（4，1―フェニレンオキシ)］ビス（3―オキサヘキサン―1，5―ジオール）の縮合反応生成物　7―(4)―1351

26657　(1*R*)―8―クロロ―1―メチル―2，3，4，5―テトラヒドロ―1*H*―3―ベンゾアゼピン―3―イウム＝クロリド―水（2／1）　8―(1)―4218

26658　4―クロロ―2―メチルブタ―1―エン　2―(13)―308

26659　2―（クロロメチル）―3―ヨードトルエン　4―(15)―256

26660　酸化ケイ酸二イッテルビウム（Ⅲ）　1―(3)―460

26661　三ナトリウム＝水素＝2―［3，6―ビス（*N*―メチル―*N*―｛2―［2―（スルホナトオキシ）エタンスルホニル］エチル｝アミノ）―10λ^4―キサンテン―10―イリウム―9―イル］ベンゼンスルホナート＝スルファートを主成分とする、｛2―(3，6―ジクロロ―9*H*―キサンテン―9―イル）ベンゼンスルホン酸と2―［2―（メチルアミノ）エタンスルホニル］エタノールの反応生成物｝と硫酸の反応生成物のナトリウム塩　8―(4)―2084

26662　（*E*）―4，4'―ジアゼンジイルジアニリン　4―(12)―965

26663　6，6'―ジアミノ―3，3'―メチレン二安息香酸とシクロヘキサン―1，2，4―トリカルボン酸＝1，2―無水物と（不飽和脂肪酸（C＝18）の二量体として得られる環式及び非環式ダイマー酸（C＝36）を還元しアミノ化して得られるダイマージアミン（カルボキシ基をアミノメチル基にしたものに限る。))のイミド化反応生成物　8―(1)―4219

26664　［6，6'―ジアミノ―3，3'―メチレン二安息香酸とシクロヘキサン―1，2，4―トリカルボン酸＝1，2―無水物と（不飽和脂肪酸（C＝18）の二量体として得られる環式及び非環式ダイマー酸（C＝36）を還元しアミノ化して得られるダイマージアミン（カルボキシ基をアミノメチル基にしたものに限る。))のイミド化反応生成物］・1，6―ジイソシアナト―2，2，4―トリメチルヘキサン・1，6―ジイソシアナト―2，4，4―トリメチルヘキサン・ビス（4―イソシアナトシクロヘキシル）メタン重縮合物　10―3684